

## 令和元年度ダイオキシン類環境調査結果をお知らせします

市では、一般環境中のダイオキシン類の汚染状態を総合的に把握するため環境調査を実施しています。このたび、令和元年度の市内における大気、河川水質、河川底質、地下水、土壌のダイオキシン類環境調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

## 《大 気》

市役所屋上にて調査を実施したところ、年平均値で環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和元年 5 月 16 日～23 日	市役所第二庁舎屋上	0.013	年間平均で 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
令和元年 7 月 11 日～18 日	〃	0.014	
令和元年 10 月 17 日～24 日	〃	0.020	
令和 2 年 1 月 9 日～16 日	〃	0.034	
年 間 平 均 値		0.020	

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る大気環境測定マニュアル」(平成 20 年 3 月改定 環境省 水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課) に準拠

## 《河川水質》

市内の代表的な河川の水質について調査を実施したところ、綾瀬川、大落古利根川及び元荒川については、年平均値で環境基準を下回る結果となりました。新方川については、年平均値で環境基準を上回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/L)

調査地点	調査年月日	平成 31 年	令和元年	令和元年	令和 2 年	年平均	環境基準
		4 月 22 日	8 月 2 日	11 月 15 日	1 月 10 日		
新方川	昭和橋	1.1	3.2	0.58	0.56	1.4	年間平均で 1pg-TEQ/L 以下
綾瀬川	綾瀬川橋	1.1	1.6	0.74	0.61	1.0	
大落古利根川	ふれあい橋	0.64	0.50	0.51	0.31	0.49	
元荒川	中島橋	—	—	0.32	—	0.32	

注) 測定は、「日本工業規格 K 0 3 1 2 (2008)」 に準拠

## 《河川底質》

市内の代表的な河川の底質について調査を実施したところ、全調査地点において環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/g)

調査年月日		令和元年 11月15日	環境基準
調査地点			
新方川	昭和橋	20	150pg-TEQ/g 以下
綾瀬川	綾瀬川橋	3.4	
大落古利根川	ふれあい橋	2.0	
元荒川	中島橋	1.8	

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」(平成21年3月環境省水・大気環境局水環境課)に準拠

## 《地下水》

今年度は、市内1地点で地下水の調査を実施し、環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/L)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和元年 12月4日	登戸町	0.017	1pg-TEQ/L 以下

注) 測定は、「日本工業規格K0312(2008)」及び「平成12年4月26日付け環水企第231号の通知」に準拠

## 《土壌》

今年度は、市内1地点で土壌の調査を実施し、環境基準を下回る結果となりました。

(単位：pg-TEQ/g)

調査年月日	調査地点	調査結果	環境基準
令和元年 11月27日	宮本町五丁目	7.7	1,000pg-TEQ/g 以下

注) 測定は、「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」(平成21年3月環境省水・大気環境局土壌環境課)に準拠

## 《今後の取り組み》

令和元年度に実施した河川水質の測定において、新方川が年平均値で環境基準を上回ったため、令和2年度(2020年度)も年に4回の測定を実施する等、一般環境中のダイオキシン類のモニタリングを実施すると共に、他関係機関との連携を図り、情報の収集に努めてまいります。

〈問い合わせ先〉 環境政策課  
電話 963-9186(直通)